
平成25年度

事業計画

公益財団法人 横浜市学校給食会

目 次

1	経営方針	-----	1
2	事業期間	-----	1
3	事業概要	-----	1
4	役員、評議員及び職員数	-----	3
5	事務組織	-----	3

平成25年度公益財団法人横浜市学校給食会事業計画

1 経営方針

公益財団法人として初年度となる平成25年度は、横浜の学校給食実施のために安全安心な物資を調達し、食育を推進するとともに業務品質の改善・向上に取り組み、公益財団法人横浜市学校給食会としての使命を果たしてまいります。

2 事業期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

3 事業概要

(1) 平成25年度横浜市学校給食実施計画

区分	学校数 (校)	幼児児童生徒数 (人)	給食実施状況					
			実施校				未実施校 学校数 (校)	
			学校数 (校)	幼児児童生徒数 (人)	教員等数 (人)	計 (人)		
平成 25 年度	小学校	342	186,684	342	186,684	11,205	197,889	0
	特別支援学校	12	1,561	9	1,123	856	1,979	3
	計	354	188,245	351	187,807	12,061	199,868	3
平成 24 年度	小学校	344	188,994	344	188,994	11,208	200,202	0
	特別支援学校	12	1,472	9	1,090	865	1,955	3
	計	356	190,466	353	190,084	12,073	202,157	3
増 △ 減	小学校	△ 2	△ 2,310	△ 2	△ 2,310	△ 3	△ 2,313	0
	特別支援学校	0	89	0	33	△ 9	24	0
	計	△ 2	△ 2,221	△ 2	△ 2,277	△ 12	△ 2,289	0

*未提供
給食実施校の内、訪問、院内学級の幼児児童生徒数。
*幼児児童生徒数は、予算編成基準による。
*教員等数は、前年度5月1日学校現況による。

(2) 平成25年度横浜市学校給食基準献立数等 (小学校及び特別支援学校)

ア 実施日数

平成25年度 190回

平成24年度 190回

イ 基準献立数

主食	平成25年度	平成24年度	増△減	牛乳等	平成25年度	平成24年度	増△減
米 飯	114	114	0	牛 乳	178	179	△ 1
パ ン	74	75	△ 1	発 酵 乳	10	10	0
麵 類	2	1	1	緑 茶 他	2	1	1
計	190	190	0	計	190	190	0

(3) 物資の共同購入事業 (定款第4条第1項第1号に基づく事業)

ア 主食及び牛乳等の取扱高	3,346,567 千円
イ 副食物資(食肉類・冷凍食品類・卵類・野菜果実類・調味料等)の取扱高	4,554,428 千円
ウ 冷凍食品類管理委託料	137,382 千円

(4) 安全で安心な物資の提供を目指す取り組み (定款第4条第1項第2号に基づく事業)

ア 学校給食用物資の安全性の確保及び安定調達と確実な納入
 学校給食会においては、安全・安心で良質な食材を安定的に確保するため、引き続き次の課題について積極的に取り組みます。

- (ア) 食材調達にかかる適切な規格の設定・遵守及び入札制度の改善
- (イ) 納入物資の安全性の担保・確認と、農薬・食品添加物等の適正使用確認
- (ウ) 不良品や異物混入、食中毒など食材由来事故の未然防止、アレルギー物資の排除努力
- (エ) 安全・安心な物資を安定供給可能な納入業者の選定・指導
- (オ) 製造工場の安全・衛生管理の監視
- (カ) 食物アレルギー対応の推進・充実

イ 安全管理に関する委員会の開催

名 称	事 業 概 要
物資購入選定委員会	・ 一般食品類及び冷凍食品類の物資選定 ・ 物資標準規格の決定
物資納入業者資格審査委員会	・ 審査基準に基づく納入業者の新規登録及び更新資格審査
物資納入業者制裁処置判定委員会	・ 不良品の納入や契約違反、衛生基準違反について、 納入業者に対する制裁処置を審査
学校給食食材安全監視委員会	・ 食材に関する安全評価の実施 ・ 食材における様々な問題に即応した対処方法の検討

ウ 物資の巡回調査及び衛生等各種検査事業

(ア) 巡回調査

給食実施校納入物資検収支援、管理委託業者や製造工場の立入調査 等

(イ) 衛生検査(回収・事前検査)及び放射性物質検査の実施

①回収検査

納入された物資について、標準規格や安全性の確認のため、学校への物資納入時にその一部を抜き取って回収し、検査を実施します。

《予定検査項目》

- | | | |
|-------------|---------------|-----------|
| ・ 細菌検査 | ・ 食品添加物等理化学検査 | ・ 残留農薬検査 |
| ・ 遺伝子組み換え検査 | ・ アレルギー物質検査 | ・ 魚種・肉種鑑別 |
| ・ 乳成分規格試験 | ・ 米飯の品温測定 | ・ 重金属検査 |

②事前検査

魚肉練り製品、冷凍調理加工品のアレルギー物質(卵)及びヒスタミンについては、学校納入前に検査結果がわかるよう事前の抜き取り検査を実施し、アレルギー事故の未然防止につなげます。

③放射性物質検査

1日1校を指定し、原則全食材の放射性物質検査を実施します。
核種分析（セシウム134、セシウム137）

(5) 地産地消及び食育の推進並びに学校給食に関する調査・研究
(定款第4条第1項第3号、4号に基づく事業)

ア 地産地消及び食育の推進

(ア) 11月の地産地消月間や1月の給食週間に合わせ、横浜市が行っている各種事業・取組と連携し、地産地消に向けた取組を推進します。

(イ) 夏休みに「子どもアドベンチャー」に参加し、給食の展示やクイズなど、様々な形で食に関する興味や関心を高めるための取り組みを行う等食育に関する啓発を推進します。

イ 学校給食に関する調査・研究

(ア) 保護者を対象とした「給食試食会」等に出向き、保護者や学校関係者に給食食材についての知識を深めていただくとともに、安全・確実な食材調達の仕事・取り組みについての理解促進を図ります。

(イ) 円滑な給食物資の調達・検収が行われるよう、学校給食関係者の食材知識を深める研修の場として「食材塾」を開催します。

4 役員、評議員及び職員数 (平成25年4月1日現在)

- (1) 役員 6人
(内訳) 理事5人、監事1人
- (2) 評議員 6人
- (3) 市派遣職員 3人
- (4) 嘱託職員 21人
- (5) 人材派遣 1人

5 事務組織 (平成25年4月1日現在)

